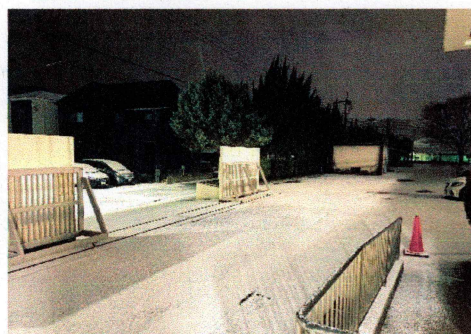


広徳中学校にもこの冬一番の寒波襲来

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。4日火曜日の夜から、6日木曜日にかけて、この冬一番の寒波がやってきました。広徳中学校区では登校時間を2時間遅らせましたが、それでも寒い中、生徒の皆さんは頑張って登校しました。また、この日は3年生の私立高校一般入試があっただけだったので、受験に向かう3年生は大変だったと思います。皆さん、お疲れさまでした。

5日の私立高校入試と9日の高専入試で受験シーズンの前半戦は終了し、いよいよ公立高校一般入試に向けて後半戦が始まります。

これまでに私立や公立の推薦や特色化の入試の発表があり、すでに進路が決まった3年生もいます。今までは、進路実現という同じ目標に向かって3年生の皆さんですが、これからは、それぞれの立場の違いを考えて生活する必要があると思います。3月5日の公立一般入試にむけて頑張っていく皆さんを支え、応援する雰囲気を作ってくださいね。最後まで、チーム広徳で頑張りましょう。



【5日の朝、真っ白な玄関前】

○ 2年生 百人一首大会を開催しました

5日は、かなり気温が下がりましたが、武道場で2年生百人一首大会を開催しました。武道場には柔道の畳やマットがあり、また大きなジェットヒーターを2つフル回転させていたので、ずいぶん暖かい会場で百人一首を楽しむことができました。どの対戦でも、皆さん一生懸命に札に集中していて、寒さを吹き飛ばすような楽しい行事になったと思います。百人一首は、アニメの影響で海外でも人気があるそうで、外国人でも「ひらがな」さえ読めれば競技できるし、ひらがなが読めなくても、文字を図形やアートのように記憶して、和歌を読む音と繋ぎ合わせて楽しんでいるそうです。皆さんも日本の伝統文化である百人一首に、これからも親しんでください。



【南門に出現した SNOW MAN】

さて、2月2日（日）は節分でしたが、皆さんは豆まきをしたり、恵方巻を食べたりしましたか？ 例年は2月3日ですが、今年は、地球と太陽の位置関係から暦がずれる影響で1日早まり、2月2日が節分になったそうです。節分は、春の始まるとされる「立春」の前日で、季節を分けるという意味があります。今年は3月7日が卒業式なので、3年生はちょうどあと1か月で卒業です。学校に来る日で考えると、週末や祝日、入試の日などがあって、卒業まであっという間に過ぎていきそうです。



卒業が間近になってきた3年生、いよいよ3年生へ進級する2年生にとっては、春が来るのがうれしいような、寂しいような複雑な気持ちかもしれませんね。1年生にとっては、先輩になる時が近づいて来た感じがします。広徳中の皆さんに、どうかよい春が訪れますように。